

(社)精密工学会 現物融合型エンジニアリング専門委員会第3回例会議事録

日時 2005年2月3日 13:30-17:00

場所 東京大学先端科学技術研究センター 13号館 教授会室

●出席者(敬称略)

○企業会員

河野 功、(株)エリジオン、石井恵三、(株)くいんと、亀川正之、(株)島津製作所、松崎幸一、セリオ(株)、村上幸己、(株)先端力学シミュレーション研究所、水野道全、中部日本工業(株)、村越厚志、テスコ(株)、石樽治寿、(株)トヨタコミュニケーションシステム、三和田靖彦、岡田貴弘、福與 愛、トヨタ自動車(株)、滝 克彦、日本ビジュアルサイエンス(株)、定岡紀行、沼田祥平、石井博行、海保真行、(株)日立製作所、鈴木誠也、ヤマハ発動機(株)、丸岡浩幸、マテリアライズジャパン(株)、神村直毅、本田技術研究所 (14社(全17社中))

オブザーバー参加 瀬戸学雄、松下電工(株)

○個人会員

平岡忠志、徳島県立工業技術センター、坂下勝則、和歌山県工業技術センター、小宅 勝、群馬産業技術センター、大竹 豊、加瀬 究、牧野内昭武、理化学研究所、古川慈之、産業技術総合研究所、三浦憲二郎、静岡大学、小林 一也、富山県立大学、伊達宏昭、北海道大学、増田 宏、東京大学
鈴木宏正、東京大学 (12名(全18名中))

議題 1 前回議事録確認

議題 2 技術セミナー

1) 混層流分野におけるプロセス・コンピューテッド・トモグラフィーの紹介

武居 昌宏先生 (日本大学・教授)

2) 測定機の精度評価法の標準化

高辻利之先生 (産総研)

議題 3 委員話題提供

ヤマハ発動機の取り組みについての紹介 鈴木誠也(ヤマハ発動機)

ボリューム CAD の開発 牧野内昭武、加瀬究(理化学研究所)

議題 4 技術マップ作成 三浦憲次郎 (静岡大学)

委員のコメントに基づきマップを修正した。今後マップに基づき研究課題の抽出などを行う。また、マップについてのコメントがあれば随時受け付ける。

議題 4 標準化 小林一也 (富山県立大学)

CT計測精度標準のための試験片について具体的に検討しておくこととした。

議題 5 活動計画について

2005年度の活動計画について委員会日程を下記のように決定した。

第4回 2005年3月15日

亀川、島津製作所

滝、日本ビジュアルサイエンス

青木、芝浦工業大学

第5回 2005年5月24日 (★後日、24日に変更)

上田、東京貿易テクノシステム

丸岡、マテリアライズ

金井、北海道大学

第6回 2005年7月22日

戸田、豊橋技術科学大 (★後日、2006年1月より変更)

坂下、和歌山県工業技術センター

村越、テスコ (株)

水野、中部日本工業 (株)

第7回 2005年10月14日

丹下、(株)東京精密 計測社

村上、(株)先端力学シミュレーション研究所

金井、慶應義塾大学

第8回 2006年1月20日

石井、(株)くいんと

小宅、群馬産業技術センター

○セミナーについては、2005年の精密工学会秋季大会(京都)でシンポジウムを開催することを検討中。

(以上)